

わがまちの風情あるまちなみと 営みを次の世代へ

大津市歴史的風致維持向上計画〔概要版〕



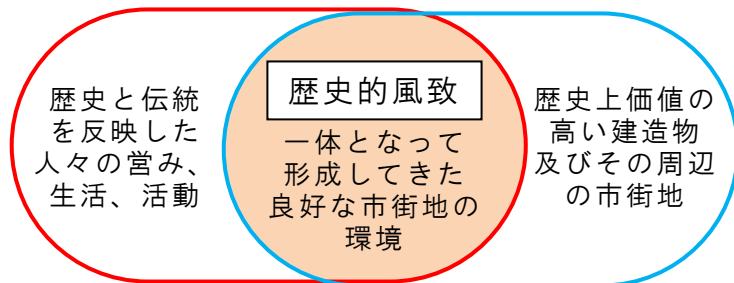
令和3年3月 大津市

はじめに

歴史的風致維持向上計画について

「歴史的風致維持向上計画」は、「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（平成20年法律第40号。以下、歴史まちづくり法）」に基づき、「歴史的風致」の維持及び向上を図るため策定する計画です。

歴史的風致とは、歴史まちづくり法の第1条において、「地域におけるその固有の歴史及び伝統を反映した人々の活動と、その活動が行われる歴史上価値の高い建造物及びその周辺の市街地とが一体となって形成してきた良好な市街地の環境」と定義されています。



歴史的風致の概念図

市町村は歴史的風致維持向上計画を作成し、主務大臣（文部科学大臣、農林水産大臣、国土交通大臣）による認定を受けることにより、歴史的風致の維持及び向上を図るための取り組みに対して、国からの財政的、技術的な支援を受けることができます。

「大津市歴史的風致向上計画」は、令和3年3月23日に主務大臣の認定を受けました。

計画策定の背景と目的

本市は、古くは天智天皇6年（667）に天智天皇が近江大津宮に都を遷した古都としての歴史を持ち、その後も市内各地では国府、里坊群・門前町、城下町、港町、宿場町など、時代とともに様々な顔を持ちながら、歴史上重要な地域として発展を遂げてきました。また、世界遺産の「比叡山延暦寺」や紫式部ゆかりの「石山寺」、東海道の宿場町としての歴史など、各時代を代表する多くの歴史・文化遺産が今に引き継がれた都市で、平成15年（2003）10月には「古都」の指定を受けました。

しかし、本市においても、歴史的建造物、地域の風習、行事などの歴史、文化が、生活様式の多様化など社会環境の変化に伴う後継者の不足、管理の不十分などの理由から喪失する恐れがあります。さらに、少子高齢化・人口減少社会に対応した本市の規模に相応したまちづくりへの転換が求められるようになってきました。

これらのことから、地域固有の歴史、文化を大切に守り、育てるとともに、それぞれの地域の歴史や生活文化を発掘し、それを活かし、大津ならではの魅力を最大限に創出することで、住み続けたいまち、そして世界中から人の集まるまちを築くことを目指し、まちづくりに取り組んでいきます。そこで、「歴史まちづくり法」に基づく「大津市歴史的風致維持向上計画」を策定し、市民、事業者、行政が協働で次の世代へ継承できるまち・大津の創造に取り組めます。

計画の期間

令和3年度（2021）から令和12年度（2030）までの10年間

なお、必要に応じて、計画の適切な見直しを行います。

歴史的風致の背景

大津市の概要

【位置・地勢】

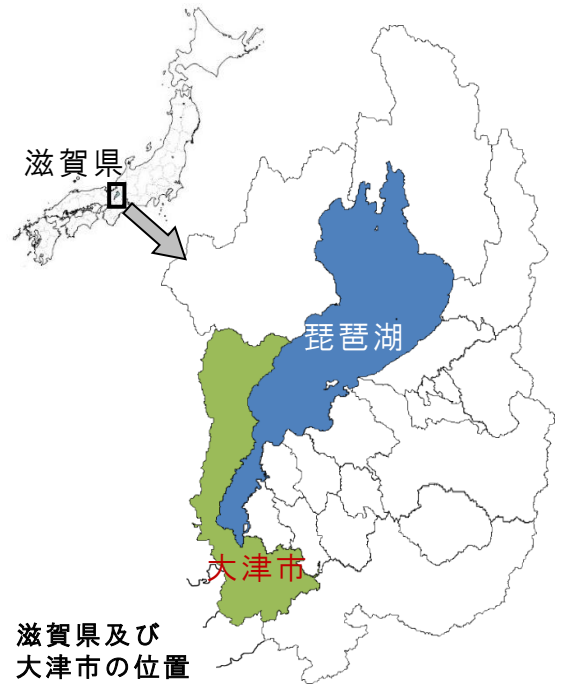
本州のほぼ中央に位置する滋賀県の県庁所在地です。滋賀県の南西部に位置し、日本で一番大きな湖である琵琶湖ひらひえいと比良、比叡、音羽、田上などの山並みに包まれた自然豊かなまちです。

【歴史】

天智天皇6年(667)に天智天皇が近江大津宮に都を遷しました。その後、奈良時代には瀬田に近江国府が置かれ、平安京遷都により、本市は都の東の玄関口・外港としての地位を確立します。また、石山寺、延暦寺、園城寺などの古刹も建立されました。

中世になると、延暦寺、園城寺が大寺院として大きな勢力をもつとともに、水運、陸運の拠点として大津、坂本、堅田などが繁栄します。近世には、織田信長が延暦寺を焼き討ちし、山麓の湖岸には坂本城が築かれます。その後、豊臣秀吉によって坂本から大津へと城が移され、港町大津の基盤が整えられました。江戸時代に入ると、大津は幕府直轄の港町・宿場町として発展するとともに、大津から膳所へと城が移され、膳所藩が成立しました。

明治維新後、大津県、そして滋賀県が誕生すると、大津は県都となりました。一方、交通・運輸・治水等の諸分野で近代化が進められてきました。



大津市の文化財

本市には678件の指定等文化財があります。国指定・選定文化財の件数は、京都市、奈良市に次いで日本で3番目に多い市町村です。

国		県		市	計
指定・選定	登録	指定・選択	指定		
330	138	82	128		678

令和2年(2020)10月1日現在

国登録有形文化財(建造物)
日本基督教団堅田教会



県指定有形文化財(建造物)
草津川桐生堰堤(オランダ堰堤)



国重要文化財(建造物)
旧伊庭家住宅(住友活機園)洋館・和館 ほか



(写真提供:住友林業)

県選択無形民俗文化財
栗原の八朔踊りと水分神社の祭り行事



(写真提供:地域住民)

国指定史跡
近江国府跡 国庁跡・惣山遺跡 ほか



市指定天然記念物
犬塚の榎



大津市の維持・向上すべき歴史的風致

本市は、古くより湖上交通の要として、また主要街道の宿場町として繁栄を極め、世界文化遺産である延暦寺をはじめとする社寺仏閣など数多くの歴史文化遺産が現在まで保存されていることから、多くの歴史的風致が存在しています。

そこで、本計画の策定にあつては以下の3つのテーマから、計12の歴史的風致を設定しました。



テーマ① 琵琶湖の恵みと自然との共生

- ① 近江八景と琵琶湖を愛する活動に見る歴史的風致
- ② 自然との共生に見る歴史的風致
- ③ 琵琶湖とともに生きる町堅田に見る歴史的風致
- ④ 港町・宿場町大津に見る歴史的風致
- ⑤ 水城膳所城の城下町に見る歴史的風致

テーマ② 古都と仏教の古刹への信仰

- ⑥ 近江大津宮、近江神宮とその周辺の神社に見る歴史的風致
- ⑦ 比叡山とその山麓に見る歴史的風致
- ⑧ 三井寺を中心とする歴史的風致
- ⑨ 石山寺を中心とする歴史的風致

テーマ③ 大津三大祭に代表される祭礼行事

- ⑩ 山王祭に見る歴史的風致
- ⑪ 大津祭に見る歴史的風致
- ⑫ 船幸祭に見る歴史的風致

凡例
 歴史的風致を構成する主な建造物
 ■ 国指定等文化財
 ■ その他の歴史的建造物



建＝歴史的風致を構成する主な建造物
営＝歴史的風致を構成する主な営み

①近江八景と琵琶湖を愛する活動に見る歴史的風致

琵琶湖は水運や漁業など、人々の生業の舞台だけでなく、近江八景に代表されるように美しい景色として親しまれてきました。今も人々は琵琶湖の様々なめぐみのもとで行事を行い、娯楽を楽しんでいます。

建＝唐崎神社本殿／園城寺鐘楼／旧琵琶湖ホテル ほか
営＝みたらし祭／三井寺の鐘／びわ湖開き ほか



園城寺鐘楼



三井寺の除夜の鐘の行事

②自然との共生に見る歴史的風致

大津市北部は琵琶湖と急峻な山々に囲まれ、人々は地元で産出される石を使って水路・堤防を築き、棚田を作り上げ、生活を営んできました。今でもそれらの様々な知恵と工夫が大切に受け継がれています。

建＝百間堤／棚田と井堰（仰木） ほか
営＝石材業・造園業／棚田の営農と継承 ほか



平尾地区の馬蹄形の棚田



現在の営農の様子

③琵琶湖とともに生きる町堅田に見る歴史的風致

琵琶湖の最狭部に位置する堅田は、水運、漁業、造船によって繁栄しました。今も残る琵琶湖を取り込んだ風情あるまちなみでは、堅田と琵琶湖の深い結びつきを感じさせる祭礼行事が連綿と続けられています。

建＝出島の灯台／浮御堂／伊豆神社本殿 ほか
営＝出島灯台の保存／湖魚料理／伊豆神社の例祭 ほか



浮御堂



鮎寿司

④港町・宿場町大津に見る歴史的風致

琵琶湖の水運と東海道・北国海道が交差する交通の要衝であった大津は港町、宿場町として繁栄し、「大津百町」と称されました。今も町家が残るまちなかで商業活動が営まれ、祭礼行事も行われています。

建＝阪本屋店舗兼主屋などの町家／平野神社本殿 ほか
営＝酒造業・水産加工業などの商業活動／蹴鞠奉納祭 ほか



平野神社本殿



蹴鞠奉納祭

⑤ 水城膳所城の城下町に見る歴史的風致

美しい水城として知られた膳所城の城下町であった膳所には、今も城下町の歴史を伝えるまちなみがあり、膳所五社と呼ばれる5つの神社による祭礼行事が行われています。

建 = 膳所城跡公園 / 和田神社本殿・表門 / 篠津神社本殿・表門 ほか
営 = 膳所桜祭り / 膳所総祭り



和田神社本殿



膳所総祭り

⑥ 近江大津宮、近江神宮とその周辺の神社に見る歴史的風致

近江神宮は、天智天皇による近江大津宮が遷都されたゆかりの地に、昭和時代に創建されました。周辺地域では、近江神宮の例祭と創建前から所在する神社の例祭がそれぞれの季節に行われています。

建 = 近江神宮本殿・内拝殿・外拝殿 / 志賀八幡神社本殿 ほか
営 = 近江まつり / 志賀八幡神社の例祭 ほか



志賀八幡神社本殿



志賀八幡神社の例祭

⑦ 比叡山とその山麓に見る歴史的風致

比叡山の山上の延暦寺での仏道修行の背景には、坂本や葛川などの地域の信仰がありました。里坊群と門前町が一体となったまちなみのなかで、今も延暦寺を支える活動や行事が執り行なわれています。

建 = 延暦寺根本中堂 / 葛川明王院本堂 / 西教寺本堂 ほか
営 = 御修法 / 千日回峰行 / 葛川夏安居 / 法華千部会 ほか



延暦寺根本中堂 (提供: 延暦寺)



千日回峰行

⑧ 三井寺を中心とする歴史的風致

天台宗の総本山で、西国三十三所観音巡礼の札所である三井寺には、現在も多くの参詣者が訪れ、その門前町では三井寺とその鎮守社の祭礼行事が行われています。

建 = 三井寺観音堂 / 長等神社本殿・楼門 / 三尾神社本殿 ほか
営 = 西国三十三所観音巡礼 / 綱打祭 / 蛇打ち ほか



長等神社楼門



綱打祭

建＝歴史的風致を構成する主な建造物
営＝歴史的風致を構成する主な営み

⑨石山寺を中心とする歴史的風致

伽藍山がらんやまの麓にある石山寺では、
 經典きょうてんをはじめとする貴重な文献が
 伝えられ、それにまつわる行事など
 が行われています。また、周辺の地
 域では、石山寺と関わりが深い神
 社の祭礼行事も行われています。

建＝石山寺本堂・東大門／ちかつお近津尾神社本殿 ほか
営＝あおにまつり青鬼祭／いしやまつり石山祭／げんじゅうあん幻住庵芭蕉祭 ほか



石山寺本堂 (提供: 石山寺)



石山寺東大門と石山祭

⑩山王祭に見る歴史的風致

4月、全国に3,800あまりある日
 吉(日枝)神社の総本宮である日
 吉大社の祭礼「山王祭」が、盛大
 に開催されます。境内の八王子山
 から琵琶湖を舞台に、華やかさと
 勇壮さを兼ね備えた祭礼が、4日
 間にわたって繰り広げられます。

建＝日吉大社西本宮本殿及び拝殿／しょうげんじ生源寺本堂 ほか
営＝山王祭



日吉大社西本宮本殿 (提供: 日吉大社)



宵宮落し神事

⑪大津祭に見る歴史的風致

10月、大津百町の天孫神社の
 祭礼「大津祭」が、盛大に開催さ
 れます。巧妙なカラクリと華麗な懸
 装品けそうで飾られた13基の曳山ひきやまがコン
 チキチンの囃子はやしとともに、歴史的な
 町家が残る東海道筋などを巡行し
 ます。

建＝天孫神社本殿／おおつべついん大津別院本堂／なかきょうまちちやういえ中京町町家主屋 ほか
営＝大津祭



天孫神社拝殿 ※拝殿の中に本殿がある



大津祭の曳山

⑫船幸祭に見る歴史的風致

8月、近江国一ノ宮である建部
 大社の祭礼「船幸祭」が、瀬田唐
 橋はし周辺で盛大に開催されます。両
 岸に松明がたかれるなか、神輿を
 載せた御座船ござふねが瀬田川を巡行す
 る姿は大津市を代表する夏の風物
 詩です。

建＝建部大社本殿・ごんでん権殿
営＝船幸祭



建部大社本殿、権殿 (提供: 建部大社)



船渡御

重点区域と主な事業

かた た 堅田重点区域



堅田重点区域および区域内の事業区域図

道路の美装化

歴史的まちなみと調和した修景舗装などによる空間整備を行います。

道路美装化イメージ（堅田景観形成実施計画より）



観光施設の維持管理

堅田観光駐車場（東洋紡前、湖族の郷資料館前）の維持管理を行います。

堅田観光駐車場（東洋紡前）



道路の拡幅整備（都市計画道路本堅田衣川線）

都市計画道路の拡幅とそれに伴う修景整備を行います。

歴史的風致形成建造物

重点区域内に存在する歴史的建造物のうち、歴史的風致の維持及び向上のために必要かつ重要と思われる建造物を「歴史的風致形成建造物」に指定し、指定文化財の保護とともに、指定文化財以外の歴史的建造物の保護を推進します。

【堅田重点区域の指定候補】

いそめけてんねんずえてい 居初家天然図画亭



うきみどう 浮御堂



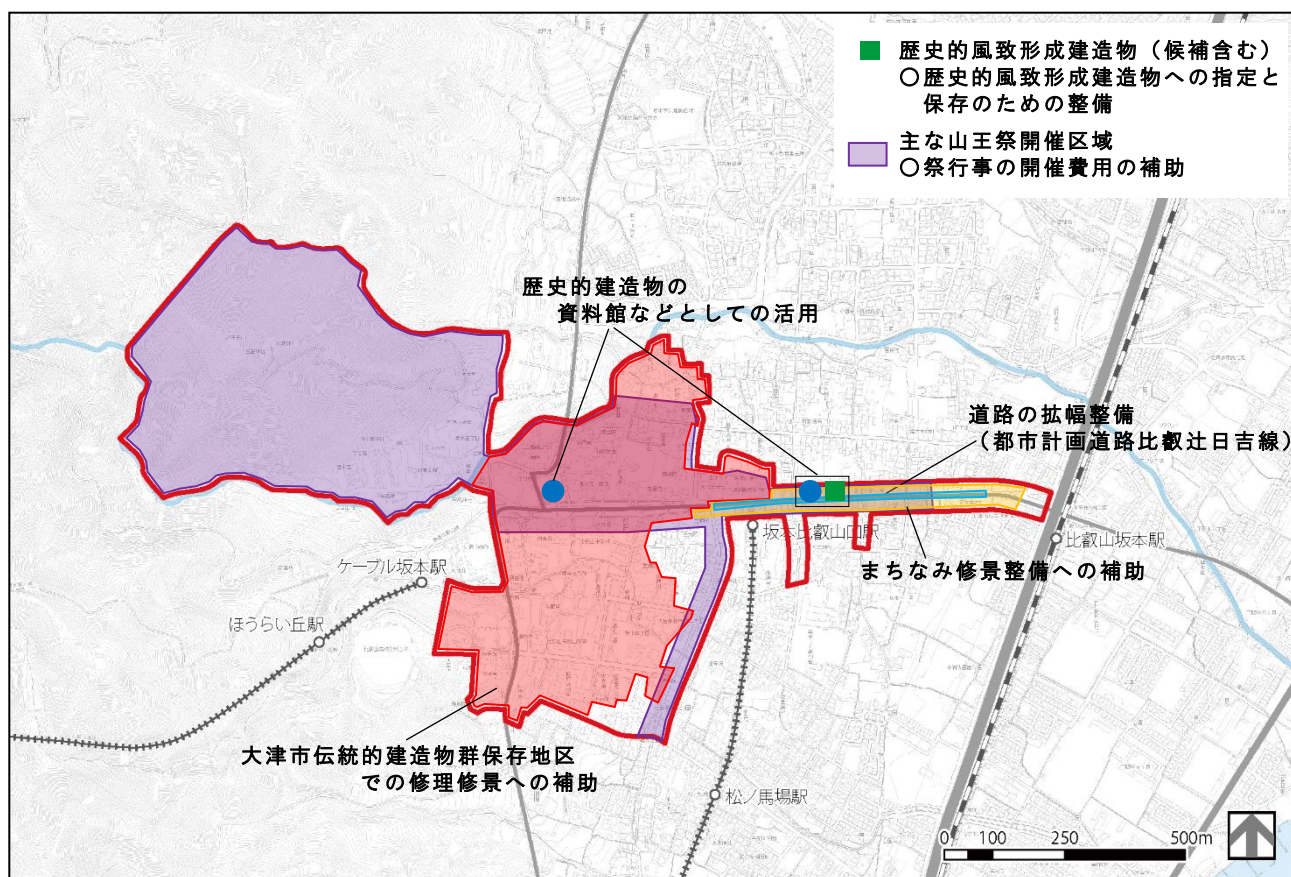
でけじま とうだい 出島の灯台



うおせいろう 魚清楼



坂本重点区域



坂本重点区域および区域内の事業区域図

歴史的建造物の資料館などとしての活用

地域の歴史や文化に関する情報発信の拠点として歴史的建造物（旧竹林院、公人屋敷）を活用します。



旧竹林院

道路の拡幅整備（都市計画道路比叡辻日吉線）

山王祭の主要ルートであり、JRや京阪電車の駅からの坂本区域への主要な動線となる都市計画道路の拡幅とそれに伴う無電柱化、修景整備を行います。



整備イメージ

大津市伝統的建造物群保存地区での修理修景への補助

歴史的建造物の保存修理事業または歴史的建造物以外の建築に関する修景事業に対して、修理または修景の補助金を交付します。



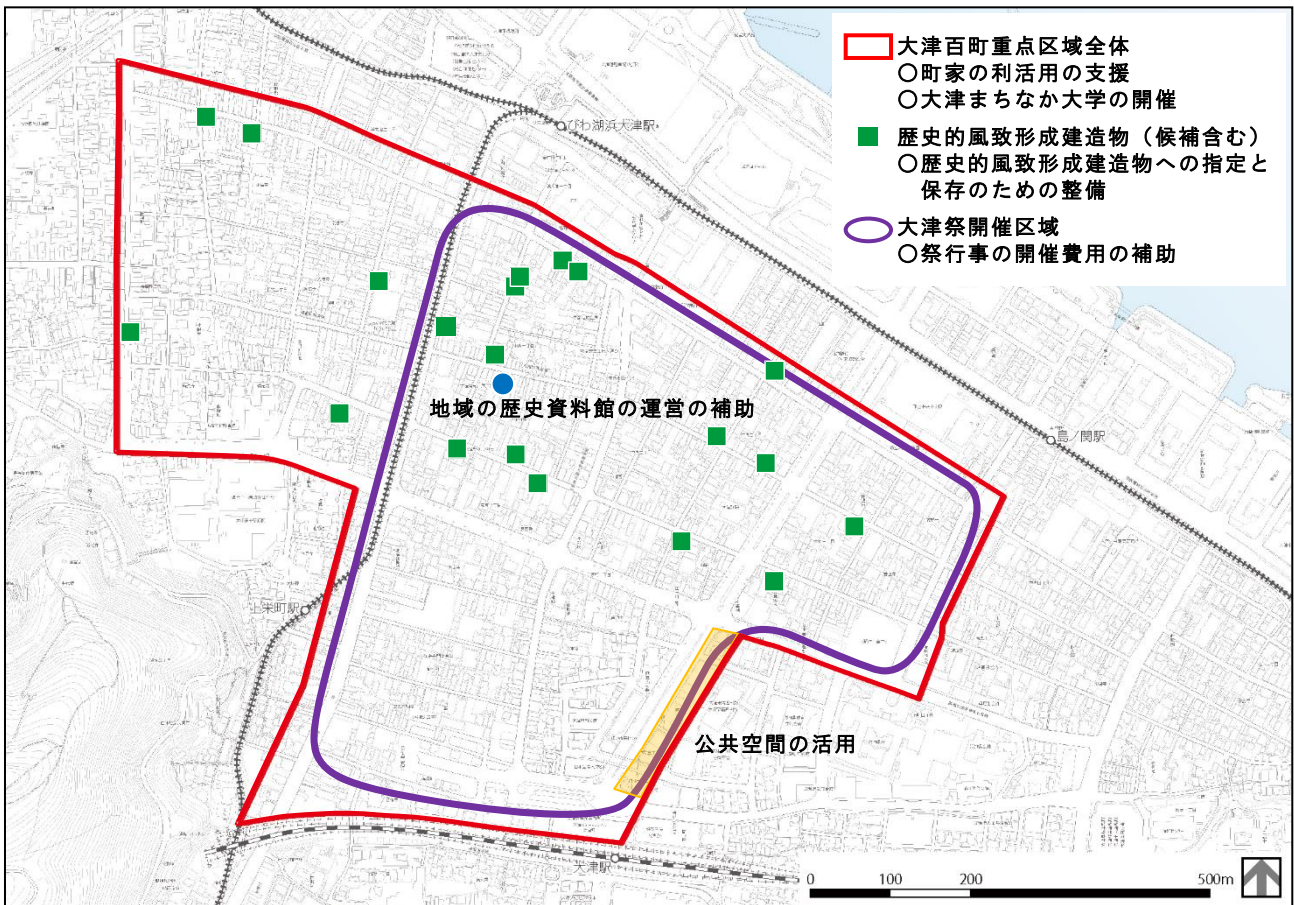
重要伝統的建造物群保存地区内での事業例

歴史的風致形成建造物

【坂本重点区域の指定候補】

旧岡本家住宅主屋ほか





大津百町重点区域および区域内の事業区域図

町家の利活用の支援

空き町家などの利活用によるまちの活性化や担い手の育成を目的とする講座を開催します。



リノベーションスクールの様子

大津まちなか大学の開催

地域の歴史や祭を題材にした学びを通じたまちづくりの中核を担う人材を育成します。

公共空間の活用

歩きやすい歩行者空間の整備とイベントの開催により、人の流れを創出します。

歴史的風致形成建造物

【大津百町重点区域の指定候補】(一部)

阪本屋店舗兼主屋



奥村家住宅主屋



木村家住宅主屋



いなせ 粹世主屋



まめしん 豆信料亭棟



かみきょうまちちよういえ 上京町町家



たまやちようちよういえ 玉屋町町家山蔵



桐畑家住宅主屋



石田家住宅洋館



複数の重点区域にまたがって実施する事業

歴史的風致形成建造物への指定と保存のための整備

堅田 坂本 大津百町

所有者の承諾のもと調査を実施し、歴史的風致形成建造物への指定や保存整備（または経費の一部補助）を行います。（主な指定候補は8～10ページ下段参照）

まちなみ修景整備への補助

堅田 坂本

景観に配慮した建造物の外観の整備に対して、その経費の一部を補助します。



（整備前）



（整備後）

堅田重点区域での事業例

地域の歴史資料館の運営の補助

堅田 大津百町

地域の歴史や祭礼に関する展示を行う資料館（湖族の郷資料館・曳山展示館）の運営への補助や指定管理者による管理運営を行います。



曳山展示館

市全域を対象とする事業

未指定文化財の調査

市内に残る未指定文化財について、文化財として指定や登録などの保護措置や報告書の作成などに努めます。



文化財調査の様子

文化財保存修理などへの補助

市内の指定文化財の修理及び管理に要する経費に対し補助金を交付します。

修理された
若宮八幡神社の表門



文化観光振興などへの助成

市指定有形・無形民俗文化財保存修理事業への補助を行います。

祭行事の開催費用の補助

本市の観光振興に寄与する祭行事の開催経費に対し、補助金を交付します。

東海道統一案内看板の普及啓発

東海道であることをわかりやすく伝える「東海道統一案内看板ロゴマーク」が描かれた案内看板の設置を地域住民などに普及啓発します。



東海道統一案内看板

おおつびと 大津人実践講座の開催

市民を対象に、地域づくり団体の活動などについて学ぶ機会を設け、地域づくりに貢献する人（大津人）を育てます。



大津人実践講座の様子

れきはく講座などの開催

「歴博だより」の発行や市民を対象にした「れきはく講座」、小学生などが対象の「ワークショップ」などを開催します。



ワークショップの様子

大津市景観計画の改定

景観保全型広告整備地区の新規設定

歴史的観光資源を活用した事業への補助

副読本、文化遺産マップなどの作成

地域の人材活躍の支援

埋蔵文化財調査成果の展示会などの開催

歴史博物館での常設展示及び企画展示の実施

歴史博物館での資料の調査や収集

大津市歴史的風致維持向上計画〔概要版〕

令和3年3月23日



編集 都市計画部 都市計画課

住所 〒520-8575 滋賀県大津市御陵町3-1

TEL 077-528-2770

FAX 077-527-1028

E-mail otsu1303@city.otsu.lg.jp (都市計画課)

大津市歴史的風致維持向上計画の本編は、
大津市公式ホームページで閲覧できます。

大津市 歴史まちづくり

検索